

事業所職員向

放課後等デイサービス自己評価表

公表日:令和6年4月1日

事業所名:子供のリハビリセンター八幡西

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		子供一人当たり、十分な床面積を確保し静養や個別療育のためのスペースを設けています
	2	職員の配置数は適切であるか	○		理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などセラピスト、児童指導員、保育士を常時配置しています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		構造化は敢えてしておりませんが、児童の注意が散りにくい環境を提供しています。スロープ設置、車いす用トイレ、段差のないフロア等の環設備を完備しています
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		定期的な話し合いを行い、業務改善に努めています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		定期的にアンケート調査を実施し、また送迎時や電話等による保護者からの意向や情報を評価し職員間で共有しています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		毎年、4月に更新しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現時点で、外部評価は考えておりません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		職員の研鑽に資する研修会、勉強会などへの積極的な参加機会を提供し、また実施しています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		主に保護者からの情報を基に職員間でアセスメントを行い、個別・集団における課題を分析した上で支援計画を作成、立案しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		日々の療育の場と保護者からの情報をベースに発達や行動などを評価し、適宜プログラムの確認や修正を行っている。また連絡帳に成長過程や状況等を記載しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員間で話し合い、プログラムの立案を行っています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		プログラムは適宜、職員間で検証し、修正・変更しています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		状況に応じて、プログラムの設定をしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		計画立案から個別、集団療育の整合性を持たせ作成にあたっています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援開始前に近況を情報共有し、役割分担しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援内容の確認を行い、職員間で情報共有しています。

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々、支援記録(連絡帳)の見返しをして内容の検証や改善の参考にしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月に1回、個別支援計画書の作成を行っています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		行っています
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管、もしくは子供の状況を良く把握しているスタッフが参画しています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		行っております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		現時点では該当児童はいないが、契約時、かかりつけ医を保護者にお聞きし、緊急時等の連絡体制、職員配置等を整えるようにしています
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		努めています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	対象児童がいません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	今後、参加を検討していきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		常に連絡帳や電話連絡、送迎時などのやり取りを行っています
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		保護者からの希望があれば、随時必要な助言をしています
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に保護者の方々には、説明をさせて頂いています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		保護者からの希望があれば、随時必要な助言・支援を行っています
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者同士の連携については、当事業所が主導し推奨あるいは強制する性質のものではないと考えられ、現在、特定の連携形態は存在しません

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		相談があった場合は、随時対応しております
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		法人ホームページの更新を行ってまいります
	35	個人情報に十分注意しているか	○		職員への注意喚起と重要書類等は施錠機能のあるロッカーでの保管・管理を行っている
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		それぞれの児童の特性に配慮し、情報伝達を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか		○	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		各マニュアルの作成をして、職員に共有していますが、今後、保護者の方への周知もしていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に避難経路の確認を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		マニュアルの作成、職員への周知を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		現在、対象の児童がいませんので、記載はしていませんが、そのような事例については、計画書等に了承を得た上で、記載していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師との連携については機会が限られますが、対応は周知徹底しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		いつでも、職員が閲覧出来るようにしています。